

その1

これで見納め 展示室をとことん味わおう！

学芸員が語る展示のひみつマップ（B展示室）

学芸員がおすすめするB展示室のおすすめスポットです。展示室の中を探してみてください。

唐橋の模型のモデルは？



唐橋の縮小模型の橋上の人物は石山寺縁起絵巻の再現です。石山寺縁起絵巻は唐橋展示の背景画にあるので、探してみてください。

柱を見上げると・・・



7世紀の瀬田の唐橋を実物大で再現した展示です。出土した遺跡は足元の基礎部分。それを元に再現するとこんな大きな橋となりました。私たちは橋の下にいます。なくなる予定なのでお見逃しなく。

本物の貝塚を展示しています

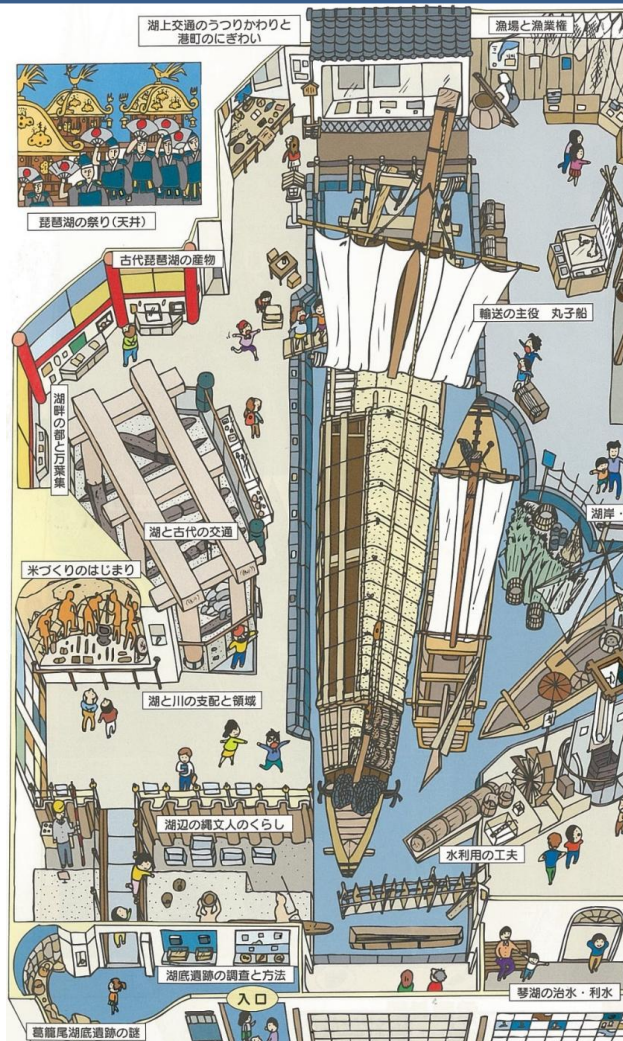


粟津湖底遺跡の貝塚は、発掘現場から持ってきた本物です。貝塚の表面をのりで固めて布を張り、えいや！と『はぎ取った』ものです。その様子はビデオで見ることができます。

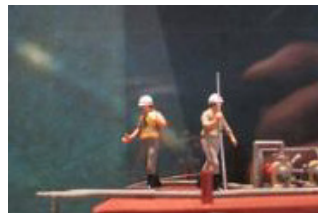
葛籠尾崎湖底遺跡のつぼ



ケース展示してある土器（本物）は分厚そうですが、土器に湖成鉄がべったり付いているため、本当はもっとスリムです。湖成鉄は湖底の土に含まれる鉄分に由来する「鉄さび」。詳しい説明は展示室の入り口にあります。



ジオラマ人形の元は・・・



展示室入り口付近に水中考古学の方法を紹介するジオラマがあります。これに登場する人形はプラモデルの軍隊人形を再塗装したものです。よくみるとちょっとおかしなポーズの人形が・・・

大津京の再現地図は触察（しょくさつ）地図になっています。スピーカーからは、かすかに雅楽が流れています。ちょっと目をつぶって想像をかきたててください。

ひそかに雅楽が



丸舟船が運んだものを展示しているコーナー。実はここにあるスルメやコンブは本物です。20年以上展示室で熟成されたレアな乾物です。

こだわりすぎ？



丸舟船は最新の新造船



本物？と聞かれることが多い丸舟船。この船は、丸舟船を長年つくってきた松井三四郎さんが作った「本物」です。博物館に来る時に1度だけ琵琶湖を航海しています。その様子はビデオをご覧ください。

旗の文字はホラー？



開館したてのころ、コーナー名を示す旗の文字がホラー映画風だと話題になりました。旗のイラストは各コーナーに登場するものをモチーフにしています。

